



# 西ノ京

学校教育目標 「心豊かで しなやかに 生きる力 の育成」

京都市立西ノ京中学校

学校だより ⑪

令和5年(2023)2月7日

校長 藤井 泉

## 学校改善に向けた 保護者アンケート & 生徒アンケート

12月に実施した後期保護者アンケートについて、生徒アンケートの結果もご提示しながら、特徴的な項目を中心にお概要をお知らせいたします。

※ 数字は「そう思う」・「大体そう思う」と回答した人数を併せた割合  
※ 前期より数値が上がった(↑)、前期より数値が下がった(↓)  
※ 新規の設問(■)には、前期との比較(↑↓)表記はございません。

過年度の結果からは、保護者アンケート・生徒アンケート共に、前期の結果に比べ、後期の数値がやや低くなる傾向が見られましたが、今年度の保護者アンケートにおいては、前期と同様の設問のうち、8割が前期の数値を上回りました。

### ■□■□ 学校生活について ■□■□

#### <後期 保護者アンケート>

●子どもは安心して楽しく学校に通っている。	87.2%↑
-----------------------	--------

#### <後期 生徒アンケート> 設問：「学校生活は楽しい。」

1組	1年	2年	3年
100%	90.0%↓	93.9%↑	96.5%↑

「学校生活は楽しい」と感じている生徒の割合は、1年生が前期の数値を下回りましたが、2・3年生はいずれも前期の結果を上回りました。また、全学年とも9割を上回る生徒が学校生活を楽しいと感じてくれています。

残念ながら、「子どもは安心して楽しく学校に通っている」と、ご回答いただいた保護者の方の回答は9割を切りましたが、前期の数値を若干上回りました。

#### <後期 生徒アンケート>

#### 設問：「みんなで協力して何かひとつのこと取り組むことは楽しい。」

1組	1年	2年	3年
100%	95.0%↑	95.3%↓	96.5%↑

2年生が若干前期を下回りましたが、全学年とも95%を超える生徒が「みんなで協力して何かひとつのこと取り組むことは楽しい」と感じています。感染症対策のため、制限を設けたり、規模を縮小したりしながらではありますが、運営方法等を工夫して、様々な行事を実施することができたことが、こうした結果に繋がったと考えます。

#### <後期 保護者アンケート>

●学校は一人ひとりを大切にした教育活動をすすめている。	82.0%↑
●子どもには困ったことや悩みを相談できる友人がいる。	79.5%↑
●子どものことについて、先生と気軽に相談できる。	68.0%↑
●学校の様子が、学級・学年・学校だよりやホームページなどでよく分かる。	87.1%↑
●子どもは学校の配布物を必ず見せる。	74.4%↑
●子どもは家庭で学校のことをよく話す。	65.4%■
●子どもは「道徳」の授業で扱った教材や内容について、家で話題にすることがある。	42.4%↑
●授業参観や学校行事などには、できるだけ参加したい。	87.1%↑

#### <後期 生徒アンケート>

#### 設問：「先生は一人ひとりのことをしっかり見てくれている。」

1組	1年	2年	3年
100%	81.8%↓	92.3%↓	95.7%↓

#### 設問：「先生は自分のよいところを認めてくれている。」

1組	1年	2年	3年
100%	84.3%↓	93.1%↑	95.7%↓

#### 設問：「学校の話題について家族とよく話をする。」

1組	1年	2年	3年
100%	81.0%↓	82.5%↑	75.5%↓

学年が進むにつれて、「先生は一人ひとりのことをしっかり見てくれている」、「先生は自分のよいところを認めてくれている」と感じている生徒の割合が上がっていることから、3年をかけてじっくりと、教師と生徒の人間関係が築かれていることが見て取れます。一方、1日の多くの時間を教職員と接する生徒に比べ、「子どものことについて、先生と気軽に相談できる」と感じておられる保護者の方の割合が低くなっています。今年度は、保護者の皆様に少しでも多く、ご来校いただける機会を設けたいと、教職員一同、工夫しながら取組を進めて参りましたが、コロナ禍前ほどには至っておりません。「授業参観や学校行事などにはできるだけ参加したい」、「学校の様子が、学級・学年・学校だよりやホームページなどでよく分かる」という設問の数値が上がったことからも、保護者の皆様の学校への関心の高さを感じ、心強く感じております。何かございましたら、ぜひ、お気軽にご相談ください。

### ■□■□ 学習面について ■□■□

#### <後期 保護者アンケート>

●子どもは学校の授業を「わかる」と言っている。	74.3%↓
●子どもには基礎的・基本的な知識や技能、学力がついてきていると思う。	74.3%↓
●子どもは授業の予習や復習等の家庭学習に、計画的に取り組んでいる。	53.9%↓
●子どもには家庭での読書習慣がついている。	44.9%↑

#### <後期 生徒アンケート>

#### 設問：「授業はわかりやすい。」■

1組	1年	2年	3年
100%	92.6%	89.3%	92.1%

#### 設問：「家で予習や復習、宿題などの勉強をしている。」

1組	1年	2年	3年
50.0%	80.0%↑	66.4%↓	80.9%↑

#### 設問：「朝のベイシックタイムにしっかり取り組んでいる。」

1組	1年	2年	3年
100%	91.7%↑	79.9%↓	95.7%↑

#### 設問：「読書をよくする。」

1組	1年	2年	3年
100%	66.1%↑	40.7%↓	45.2%↓

生徒アンケートでは、「授業はわかりやすい」と回答している生徒の割合が比較的高い一方で、子どもたちの「学力がついてきている」と実感されている保護者の方々の割合は前期を下回っています。学習の定着を図るために、授業中に理解した学習内容について振り返り、時間をおいて繰り返し復習することが必要です。そして、学

習に取り組み、成果が出た時の喜びを経験し、人に褒められたり認められたりする体験をすることで、学習へのモチベーション（動機付け）の向上が期待できます。また、本校では例年、読書時間の少なさが課題となっています。読書を通して身につく力として、語彙力の高まり、読解力や学力向上が挙げられるが、人の話を聞けるようになることで、人の気持ちが理解できるようになります。スムーズな人間関係が築きやすくなるとも言われています。ご家庭におかれましても、子どもたちの家庭学習や読書習慣の定着が図れますよう、お声掛けをよろしくお願ひいたします。

#### <後期 保護者アンケート>

●タブレットを持ち帰ることで、子どもが家庭学習に取り組みやすくなった。	61.6% <sup>↑</sup>
-------------------------------------	--------------------

#### <後期 生徒アンケート>

設問：「タブレットを効果的に活用し、学習に役立てている。」 <sup>新</sup>			
1組	1年	2年	3年
100%	93.3%	92.3%	88.7%

設問：「タブレットを使って発表や作品を記録・再生して振り返ることは、学習の役に立つ。」

1組	1年	2年	3年
100%	91.7% <sup>↓</sup>	91.6% <sup>↑</sup>	89.5% <sup>↑</sup>

設問：「家庭学習でもタブレットを活用している。」<sup>新</sup>

1組	1年	2年	3年
50%	61.2%	61.8%	67.0%

GIGAスクール構想が進み、教科だけでなく総合的な学習の時間の調べ学習や、発表の場面でもタブレットを活用する機会が増えています。昨年度の目標であった「使う、慣れる」の段階を経て、今年度は、「どう効果的に活用するか」という視点でICT活用を推進しています。

## ■□■□ 生活面について ■□■□

#### <後期 保護者アンケート>

●子どもは学校のきまりやルールを守っている。	100%-
●子どもにとって、学校生活のきまりやルールについて考えたり、みんなで話し合ったりすることは大切である。	100% <sup>新</sup>
●塾や習い事以外に夜間の外出はさせていない。	97.4% <sup>↓</sup>

#### <後期 生徒アンケート>

設問：「学校のきまりやルールについて、その意義を理解している。」 <sup>新</sup>			
1組	1年	2年	3年
100%	91.8%	92.3%	96.6%

設問：「学校のきまりやルールについて考えたり、みんなで話し合ったりすることは大切だ。」<sup>新</sup>

1組	1年	2年	3年
100%	89.6%	93.2%	94.8%

設問：「学校のきまりやルールを守っている。」

1組	1年	2年	3年
100%	95.1% <sup>↓</sup>	97.7% <sup>↑</sup>	98.3% <sup>↑</sup>

設問：「TPO(時や場所や場合)によって、服装や言葉遣いなどを使い分けている。」<sup>新</sup>

1組	1年	2年	3年
66.7%	89.2%	96.2%	97.4%

学校のきまりやルールについては、その意義を生徒自身が理解して、自主的に守ろうとする姿勢を培いながら、社会の常識や時代の変遷などを踏まえて、適宜、見直しを図っていきたいと考えております。

#### <後期 保護者アンケート>

●子どもには日常生活の中で体を動かす機会が多く、必要な体力がついている。	57.7% <sup>新</sup>
--------------------------------------	--------------------

#### <後期 生徒アンケート>

設問：「体力の向上や健康のために、適度な運動を継続して行っている。」<sup>新</sup>

1組	1年	2年	3年
75.0%	74.3%	71.5%	58.3%

「体力・運動能力調査」(文部科学省)によると、子どもの体力・運動能力の低下が課題となっています。将来的に生活習慣病やストレスに対する抵抗力の低下などを引き起こさないよう、継続的に適度な運動に取り組むことが大切です。本校でも、保健体育科を中心に子どもたちの体力や運動能力の向上に取り組んでいます。

#### <後期 保護者アンケート>

●ケータイ・スマホ・メール・LINEなどの使用ルールを決めている。	76.9% <sup>↓</sup>
-----------------------------------	--------------------

#### <後期 生徒アンケート>

設問：「SNSの利用にあたっては、その特性を理解し、ルールを守って利用している。」<sup>新</sup>

1組	1年	2年	3年
75.0%	94.2%	98.5%	98.3%

SNS等の利用に際しては大きなリスクや危険を伴うこともあります。子どもたちの危険を回避するためにも、ご家庭で使い方のルールを話し合い、ご確認ください。

#### <後期 保護者アンケート>

●子どもは「早寝・早起き」を心がけている。	50.7% <sup>↓</sup>
●子どもは朝ごはんを毎日きちんと食べている。	96.2% <sup>↑</sup>
●子どもは自らすすんで「おはよう」「ただいま」などの挨拶ができる。	84.6% <sup>↓</sup>

#### <後期 生徒アンケート>

設問：「『早寝・早起き』を心がけている。」

1組	1年	2年	3年
100%	61.2% <sup>↓</sup>	61.1% <sup>↑</sup>	59.1% <sup>↑</sup>

設問：「朝ごはんは毎日きちんと食べている。」

1組	1年	2年	3年
100%	87.6%-	89.3% <sup>↓</sup>	84.3% <sup>↓</sup>

朝ごはんを毎日食べる生徒の割合が前期を下回りました。起床時刻が遅いと、食欲がなかったり、朝食の時間がどれなかったりします。食事をすると、吸収された栄養素が分解され、その一部が体熱となって消費される作用により体温が上がり、免疫力もアップします。規則正しい生活とバランスのとれた食事は、元気の源です。

#### <後期 保護者アンケート>

●子どもは自らすすんで「おはよう」「ただいま」などの挨拶ができる。	84.6% <sup>↓</sup>
-----------------------------------	--------------------

#### <後期 生徒アンケート>

設問：「しっかりあいさつができる。」

1組	1年	2年	3年
100%	92.5% <sup>↓</sup>	95.4% <sup>↓</sup>	97.4% <sup>↑</sup>

廊下で違う時なども、元気に挨拶をしてくれます。来校した方々からも生徒のあいさつを褒めていただくことがよくあり、とても嬉しく、嬉しい気持ちになります。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後とも、本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今回のアンケートで回答の選択肢に「わからない」を加えて欲しいというご意見をいただきましたが、サンプル数が低下する可能性が予測されることから設けておりません。ご理解のほどお願いいたします。